

2025年度 アジアウィーク 九州大学アジアオセアニア研究教育機構(Q-AOS)
シンポジウム (対面のみ)

「健康クラスター 全モジュール合同シンポジウム」
-アジアから世界の健康を考える-

日時: 11月7日(金) 15:00-18:00 (中間報告会)
18:00-19:30 (情報交換会)

場所: 九州大学 馬出病院キャンパス 薬学部本館2F 会議室

目的:

- ① 各モジュールの中間報告として、研究進捗を共有し、成果や課題を整理する。
- ② 地域の実践を国際的な枠組みに接続し、グローバルな健康課題の解決に資するアイデアを生み出す。
- ③ 各モジュール間との共同研究の可能性を議論し、今後の助成金申請や新規事業形成を視野に入れる。
- ④ 若手研究者や学生が研究発表・議論に参加し、学際的な研究姿勢を学ぶ機会とする。
- ⑤ 研究成果を社会や地域に還元する方策を探り、健康・医療分野のイノベーションを社会実装につなげる。

プログラム

時間	内容	モジュール	発表者(敬称略)	形式
15:00-15:05	目的・趣旨説明		浜瀬健司・横田文彦	対面
15:05-15:20	発表(8分) 質疑応答(7分)	キラルアミノ酸の探索	浜瀬健司	
15:20-15:35		食腸育	大城麦人(中山先生代理)	
15:45-15:50		疾病予防と母子保健	松島綾美(安河内先生代理)	
15:50-16:05		遠隔医療	森山智彦	
16:05-16:20		満たされない医療ニーズ	戸高浩司	
16:20-16:35	休憩(15分)			
16:35-16:50	発表(8分) 質疑応答(7分)	健康・医療デザイン	秋田直繁	オンライン
16:50-17:05		エイジング	肥後裕輝	対面
17:05-17:20		芸術による幸福	Charlene Clonts	
17:20-17:35		ワンヘルス	横田文彦	
17:35-18:00	意見交換 閉会挨拶	今後の共同研究助成金 申請の可能性について	全員参加 浜瀬健司	
準備(10分)				
18:10-19:40	情報交換会(参加費:3000円) 開会挨拶:浜瀬健司 乾杯:Charlene Clonts 閉会挨拶:浜瀬健司			

「全ての人に医療と健康をとどける」

というMISSIONを掲げ、次のモジュールを設置し、
研究活動を行っています。



キラルアミノ酸の探索



クラスター長・モジュール長
濱瀬 健司 教授
(薬学研究院)

ワンヘルス



副クラスター長・モジュール長
横田 文彦 准教授
(アジア・オセアニア研究教育機構)

遠隔医療



モジュール長
森山 智彦 准教授
(大学病院)

食腸育



モジュール長
中山 二郎 教授
(農学研究院)

満たされない医療ニーズ



モジュール長
戸高 浩司 教授
(大学病院)

健康・医療デザイン



モジュール長
秋田 直繁 准教授
(芸術工学研究院)

疾病予防と母子保健



モジュール長
安河内 友世 准教授
(歯学研究院)

エイジング



モジュール長
肥後 裕輝 教授
(留学生センター)

芸術による幸福



モジュール長
Charlène CLONTS 准教授
(人文科学研究院)

Health Cluster
健康

クラスター長
濱瀬 健司 教授

Q-AOS パンフレットより

https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2024/06/240612QAOS_JP_oA4.pdf